

第2回検討協議会欠席委員からのご意見やご質問等について

【欠席委員より】

第1回検討協議会の後、資料を子ども園に預かって頂き、閲覧したい人が閲覧できるような状態としました。

10名程度からご意見を頂きまして、その趣旨は皆様同じようなものであったため、また、私自身の意見とも一致するものであったため、ご共有させて頂ければと思います。

(1) ご意見

- ①四谷小学校に入学することを見越して四谷子ども園に入園させたため、今学区が変わってしまうことに対する懸念

※特に年中～年長児は入学を間近に控えて友達との関係性が出来始めており、このタイミングでの学区変更は精神的負担が大きい

- ②上のお子さんが既に四谷小学校に通っているが(もしくは卒業生だが)、下のお子さんのタイミングで学区が変わってしまうことに対する懸念

(対応策案)

- ア 該当区域に在住する未就学児は、期間を設けて学校の選択をできるようにする
- イ 該当区域に在住する未就学児の兄姉が四谷小に在籍している場合、四谷小への通学を選択できるようにする(出来れば学校と保護者の繋がりをふまえ、兄姉が卒業生である場合も含めていただきたい)
- ウ 該当区域に在住する在校生は卒業まで四谷小学校に通学できるようにする

(2) ご質問

- ①学区変更が適応される時点で該当区域に在住の四谷小在校生はその時点から別の小学校に転校する対象となるのでしょうか。それとも、在校生は含まず、新規入学の方が対象なのでしょうか。

- ②数年間は選択制というお話が前回出ていたが、選択制にした結果、四谷小学校を選ばれて結局人数の移動がほとんど起こらなかった、という場合でもなんとかやっていける範疇なのでしょうか。